

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

| | |
|--------------------------------|---|
| 研究課題名 | スノーボード競技における演技の出来栄えの決定要件の究明 |
| 倫理審査委員会承認番号 | 2023-008 |
| 研究開始日 | 2023年9月1日 |
| 研究終了日 | 2026年3月31日 |
| 研究目的 | 競技スポーツにおけるトレーニング理論や科学に基づいた支援方法を築くためには、そのパフォーマンスを構成する要素をモデル化することが出発点となります。本研究では、採点競技において効果的なモデルを築くために、審判員が演技の出来栄えをどのように評定しているか、すなわち演技の出来栄えに対する審判員の着眼点を把握することで、演技の出来栄えを構成する要素を明らかにすることを目的としています。 |
| 研究対象者 | スノーボード競技ビッグエア種目の強化指定選手および拠点強化指定選手に選出されている現役アスリート |
| 研究概要 | <p><事前準備：質問項目の選定> スノーボード競技の審判有資格者にヒアリングを経て、審判員の演技の出来栄えに関する着眼点をリスト化し、②で実施する採点の理由を明らかにするための選択肢を選定します。<①運動計測と演技映像の撮影> スノーボード競技の選手の演技を、ジャンプ練習施設にて計測すると同時に、採点規則に基づいて②で使用するための映像をビデオカメラ3台にて撮影します。<②採点調査> スノーボード競技の審判有資格者を対象に、①の映像を観察し、演技の出来栄えを採点してもらいます。また、採点の理由を明らかにするために、事前のヒアリングをもとに選定した選択肢の中から採点時に重要視した観点を選択してもらいます。<③出来栄えの決定要件の定量化> ①で得られた物理量（独立変数）と②で得られた点数（目的変数）との回帰方程式を求め、式の当てはまりの良さを決定係数にて確認した後、演技の出来栄えの採点基準として適用される物理量およびその範囲を提示する。これらの結果をもとに、スノーボード競技における演技の出来栄えの構成要素を明示します。</p> |
| 研究に用いる情報の種類 | ・年齢、身長、体重、競技または審判経験年数、技術水準・演技中の身体のバイオメカニクス的変量・採点時の呈示映像・採点および国際審判有資格者に対する面接結果 |
| 研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益 | 本研究の資金源は、JISS内予算です。 |
| 研究責任者 | 横澤 俊治／スポーツ科学・研究部 |
| 研究分担者 | 窪 康之／スポーツ科学・研究部 尾崎 宏樹／スポーツ科学・研究部 實宝 希祥／スポーツ医学・研究部 木村 新／スポーツ科学・研究部 河野 由／スポーツ科学・研究部 木村 裕也／スポーツ科学・研究部 |
| 問合せ先 | 所属：スポーツ科学・研究部 職名：契約研究員 氏名：河野 由 電話番号：03-5963-0224 E-mail：yui.kawano@jpnssport.go.jp |